

2019年度 林野庁

治山・林道工事コンクール表彰特集

林野庁による2019年度(令和元年度)治山・林道工事コンクールにおいて、中部森林管理局所管で県内企業施工工事が数多く受賞の榮譽に浴した。受賞工事はいずれも国有林野の公益的機能を十分に発揮させ、森林・林業の再生の推進、その他の事業実施における施策効果を一層発現させることに寄与。施工管理や工程管理、安全対策、出来形・出来栄が秀逸であり、かつ新たな技術の導入や地域貢献など、意欲的な取り組みをみせた。林野庁長官賞の表彰式は東京・霞ヶ関の林野庁長官室で行われたが、中部森林管理局長賞の表彰式は新型コロナウイルス感染症拡大の予防から中止となったことから、表彰を広く周知するため、ここに特集する。

困難克服し優秀な社会資本整備



中部森林管理局
吉村 洋 局長

令和元年度「治山・林道工事コンクール」において優良工事として林野庁長官賞を受賞された皆様並びに、中部森林管理局長賞を授与された皆様に、心からお祝いを申し上げます。また、日頃より国有林野事業に対しまして、格別のご理解とご協力を賜っておりますことに、あらためて深く感謝を申し上げます。

本来であれば、表彰式を行い、受賞者の方々それぞれに表彰状を授与し、その功績を讃えるべきところですが、新型コロナウイルス感染症が国内各地で発生しており、一部地域には小規模の患者クラスター(集団感染)が把握されているとともに、感染経路が明らかではない患者が散発的に発生している状態となっています。このような状況を踏まえ、皆様の安全確保を最優先する観点から、はなはだ残念ではありますが表彰式は中止とし、表彰状を送付させていただくことといたしました。皆様におかれましては、諸般の状況等をご考慮いただきご理解を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

さて令和元年度は、元年10月の台風19号の豪雨により管内においても甚大な被害が発生しました。その際、中部森林管理局においては、関係する県・

市町村はもとより、地元の事業者等の皆様のお力もお借りしながら迅速な被災状況の把握と災害復旧に取り組んでまいりました。このような自然の猛威を目の当たりにし、森林の国土保全機能の維持・向上が極めて重要であることを一層強く認識したところです。

林野庁としては、台風19号等災害からの復旧・復興を図る災害復旧事業及び国土強靱化緊急森林対策として、治山施設や林道施設等の防災・減災対策などに取り組むこととしています。この緊急対策を反映した令和2年度予算も成立し、林野公共事業費は対前年度比約120%と大幅に伸びたところです。また、先だって成立した令和元年度補正予算も併せて、復旧はもとより予防治山・路網整備にしっかり取り組んでいく考えであります。そして、治山・林道事業を計画的に効率的に実施するには、工事施工に当たって、引き続きコスト縮減と品質の向上に取り組むこととしています。また、木材を使用した工種・工法をより積極的に取り入れていくこととしております。治山・林道工事コンクールは、こうした趣旨に貢献いただいた治山・林道工事を表彰するものであります。

皆様におかれましては、技術の研鑽、コスト縮減に向けた工法の改善や開発に、一層の取組をいただくようお願い申し上げます。結びに、皆様方の益々のご発展とご活躍を祈念申し上げます、お祝いのことばとさせていただきます。